

# 児童を守る！ 継続的な通学路の交通安全の取組み

— 教育委員会・学校・警察・道路管理者協働による交通安全対策 —

## 背景・これまでの経緯

全国

平成24年度に登下校中の児童が巻き込まれる事故が相次いで発生！！



全国的に緊急合同点検を実施

茨城県

教育委員会や学校、警察、道路管理者等が連携し、通学路の緊急合同点検を実施  
対策必要箇所を抽出（1,890箇所）し、対策を実施中

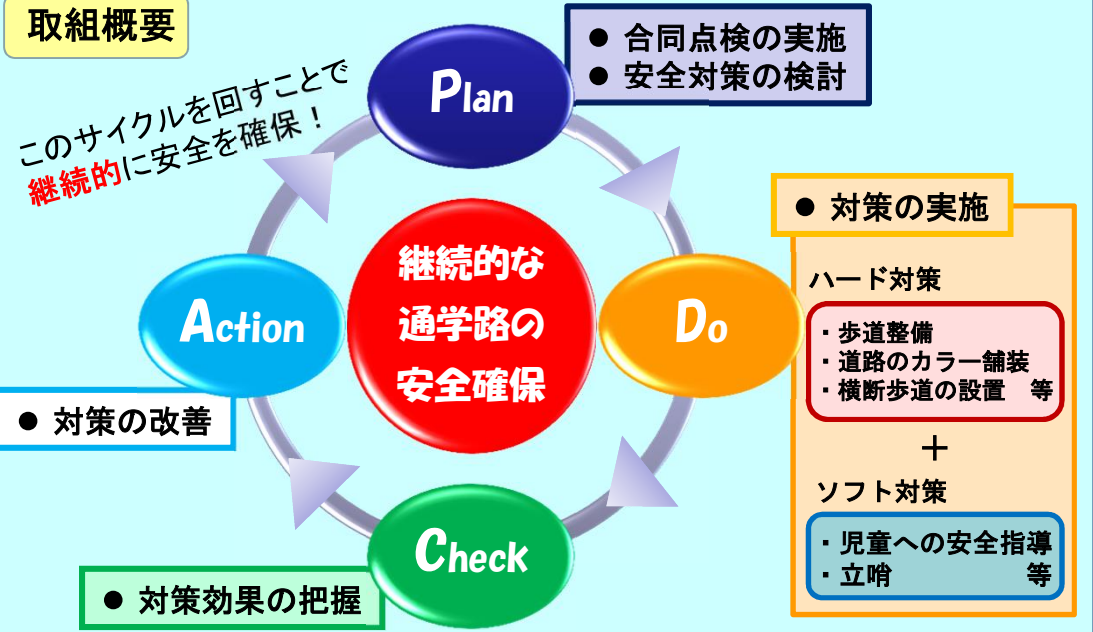


茨城県

このような取組を継続して行うために市町村ごとに通学路交通安全プログラムを策定し、対策必要箇所の抽出・対策実施・効果検証・必要に応じた対策の改善などを継続して実施

## 取組概要

このサイクルを回すことで継続的に安全を確保！



## 対策前



## 対策後



- 市町村ごとに通学路交通安全プログラムを策定し、上図のようなPDCAサイクルを回すことで、通学路の安全性の向上を図ります
- 道路管理者は歩道の設置や道路のカラー舗装等の対策を行うことで通学路の安全を確保しています

## 対策状況

- 対策必要箇所（1,890箇所）のうち1,754箇所（92.8%）は対策済み（H27.10現在）

写真：【歩道整備】一般県道 結城二宮線（結城市結城）